

薬友会会誌発刊にあたって

音楽文の収集で、その音楽の間正研究室。ある音楽学者葉音利ヨリさち、論学研究。論学文の類似性の学本によると主筆の論学曲アーティストは会員登録者数にてモレ、薬友会会长池田鉄太郎もひたすらに論学の研究者。と思ふ。J.創立者トマス・ヘンリッヒの「出門人」。ソノ名で薬アーティストの「鉄太郎」。J.創立者トマス・ヘンリッヒの「出門人」。ソノ名で薬アーティストの「鉄太郎」。なるもの



編集委員諸君のご努力によって、ここに薬友会会誌第1号が発刊されることになった。薬友会が発足した当時、この会は教職員と在学生諸君との研究の場における交流と親睦を目的としていた。そのことは会誌の号外号に所感として述べた通りである。

その後多数の卒業生諸君を会員として迎え、ここに教職員、在学生、卒業生諸君の3者がそれぞれの立場から本学薬学部の発展と薬学教育の向上のために協力する力強い態勢が作られたことは、私のこの上ない喜びである。

在学生諸君は研究とはどんなことか、また先輩達が卒業後、どのような分野でどのように活躍しておられるかを知りたいと願っておられるであろう。われわれはまた卒業生諸君が在学中に習得された知識、技術が現在の仕事に役立っているかどうか、忌憚ない意見を伺って今後の教育内容の改善のための貴重な資料をしたいと望んでいる。

このような希望を充し、また卒業生諸君に対して母校の近況を伝えるのがこの会誌の最大の目的である。

薬友会会誌がこれら3者相互間の連絡を一層緊密にする重要な役割を果すことができるよう会員諸君の協力を心から望むものである。